

セルロース系高機能バイオ素材 NeCycle

Cellulose-based Highly Functional Biomaterials, NeCycle



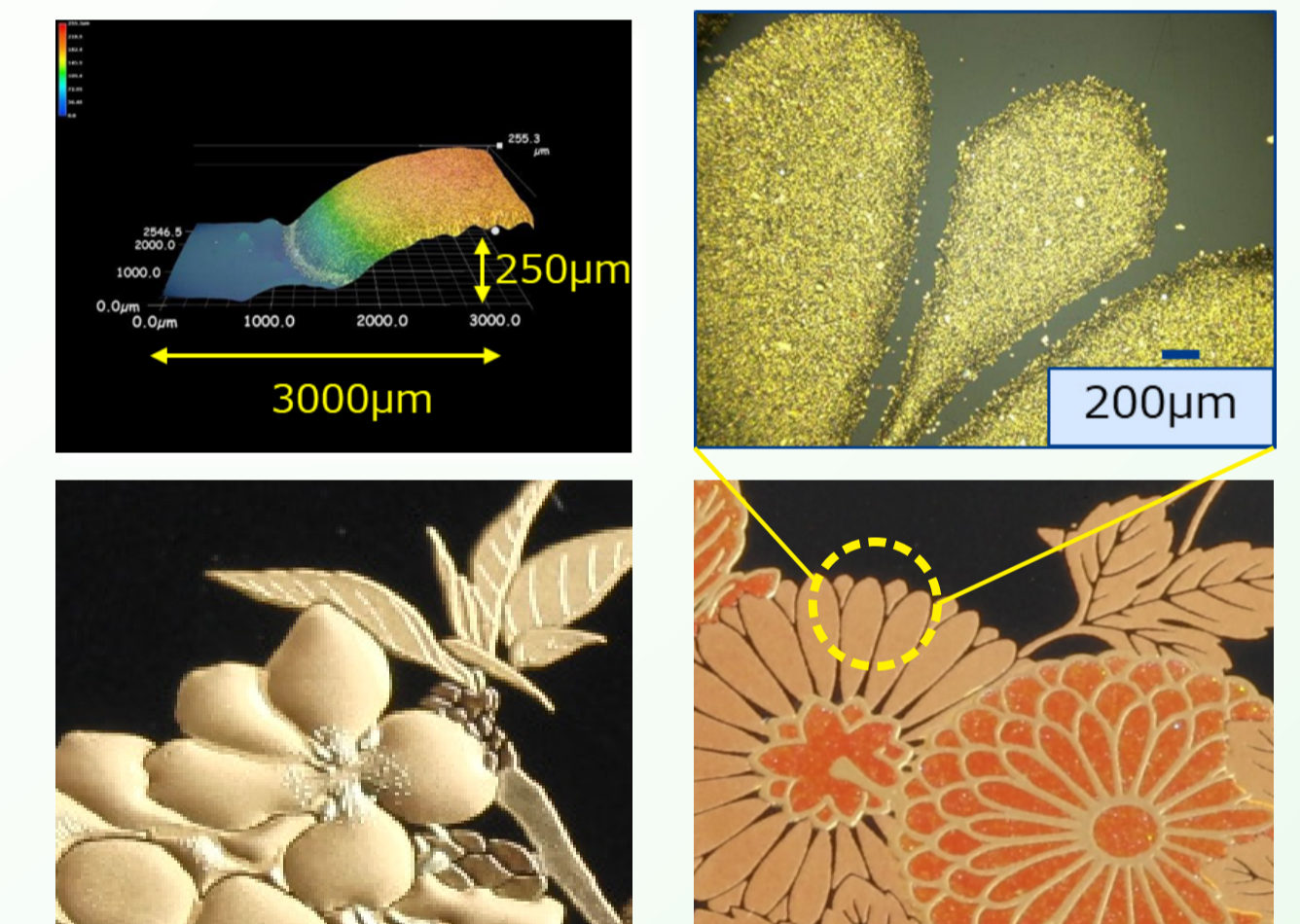
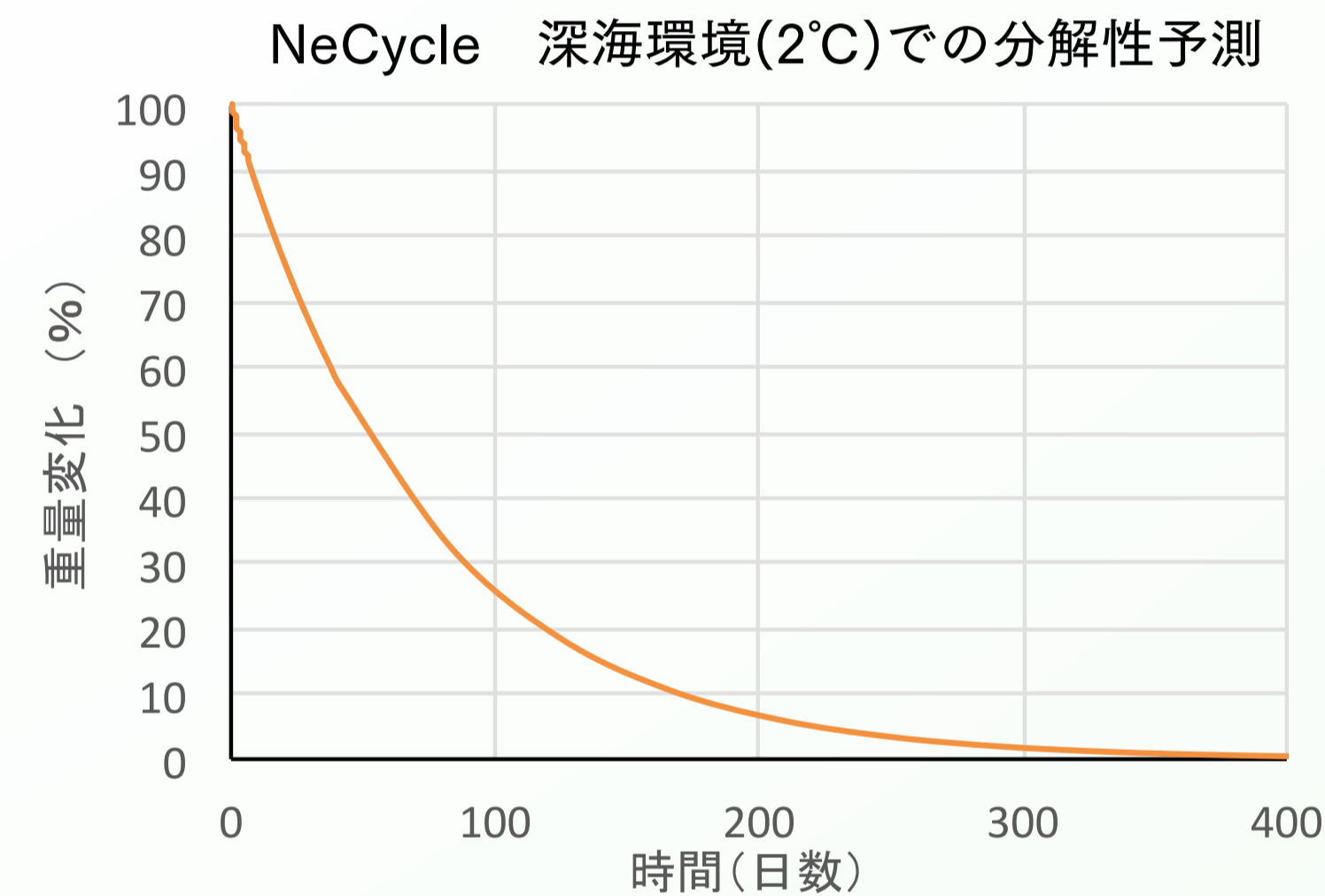
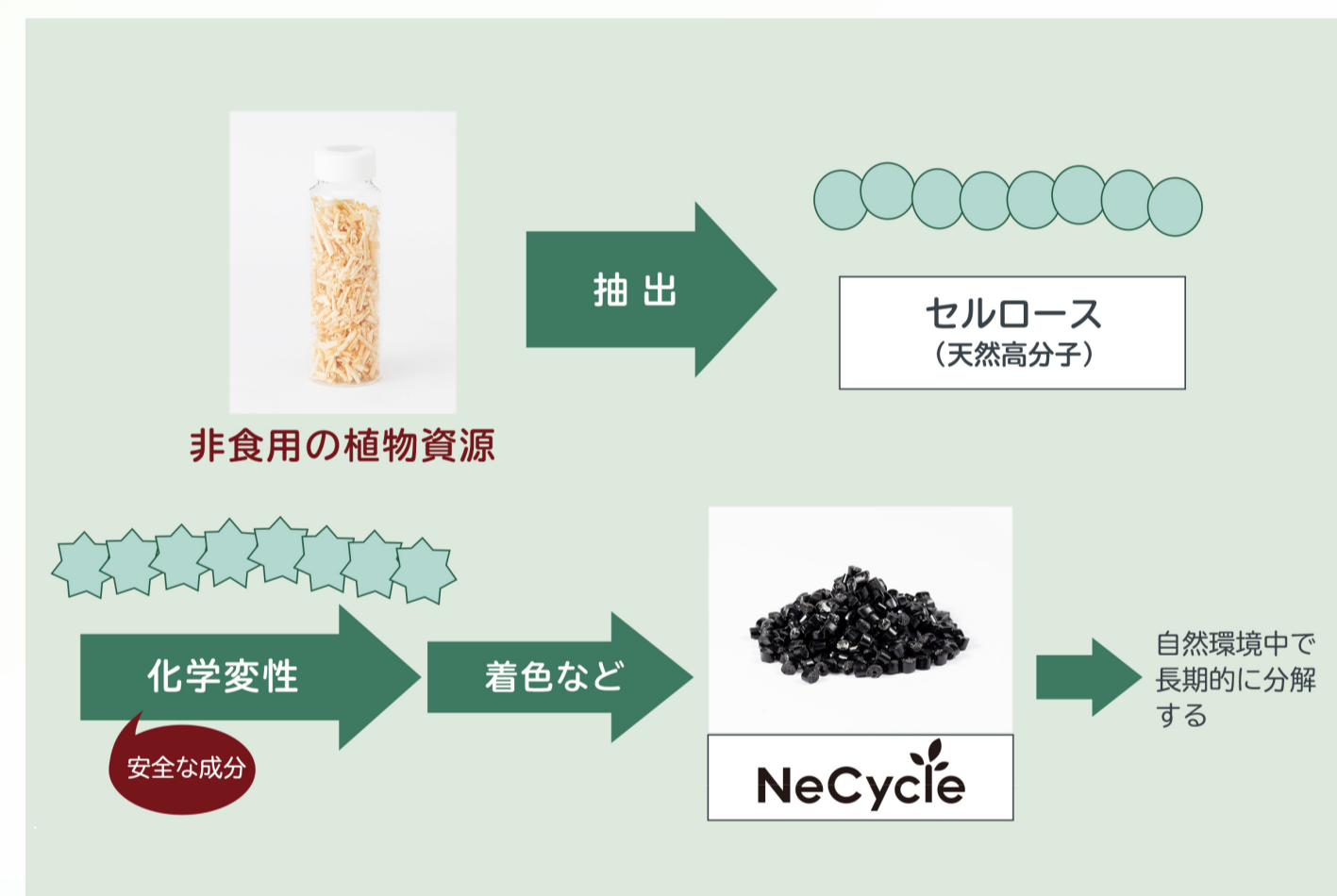
セルロース由来のバイオ素材で、日本伝統の装飾性を実現

NeCycleは、非可食バイオマスであるセルロースを主原料としながら、樹脂の優れた機能性と、日本伝統の漆の装飾性を兼ね備えた高機能バイオ素材です。

A new bioplastic featuring the elegant black color of traditional Japanese lacquerware.

NeCycle uses cellulose, which is a non-edible biomass, as the main raw material.

It is a high-performance biomaterial that combines the excellent functionality of resin with the decorativeness of traditional Japanese lacquer.



<特長①>

バイオマス50%含有の地球環境にやさしい新素材

木材や稲わらなど、食糧問題に影響を及ぼさない非食用の植物資源から抽出されるセルロース（約50%）と安全な成分で構成されています。

<特長②>

樹脂の優れた耐久性・加工性・軽量を実現

幅広い製品に適用することが可能な耐久性、また、射出成形による量産が可能な成形性を有しており、プラスチックと同等の利便性を実現します。

<特長③>

自然環境中で長期的生分解性を実現しCO₂排出量削減に貢献

通常の製品に適用可能な耐久性を持ちながら、自然環境中（海洋中など）において長期的に分解する生分解性を両立しました。

<特長④>

伝統工芸である高級漆器の美観・装飾性を実現

日本を代表する漆芸家 下出祐太郎氏（下出蒔絵司所 三代目 / 京都産業大学文化学部教授）との共同開発により、高級漆器の美しい漆黒（漆ブラック）の美観を、塗装レスで実現しました。

食糧問題とバッティングしない非可食バイオマス（セルロース）をベースとするプラスチック素材の適用領域を拡大することによって、低炭素社会・資源循環可型社会の実現に貢献します。

We will contribute to the realization of a low-carbon society and a resource-circulation society by expanding the application range of plastic materials based on non-edible biomass (cellulose).

